財政力に相應する

る市

回

の田

陸相の

統制强化苦心

三月の陸軍定期異動

牛島 實常

補通信學校長

少將 岡部直三郎

章

穩健

對支共同借欵は

にき観られてゐる

業員

生徒募集

大連工業學校

具體化せず

前民政黨總裁若規禮前首和齊藤實、男爵

男爵阪谷芳郎・擬せられてゐる公爵近衛文麿、子 ば資源局總務部

審議會委員顏觸

鄉誠之助

第一流の人物を網羅

東京七日安国通』内閣を融合の はその下部構造たる調査局の構成 が見るこれ、政府は調査局の構成 があるこれ、政府は調査局の構成

日

即が何等我剛然の態敵を働くるものでないさの見然により同博士を後援支持する運動の推護聯合會を結成して九日大會を開き破所組織の頻繁を揚げる事さなつたが、一方美濃

針な瞭にして此の形勢な緩和す

内閣調査局の陣容

四月中旬迄に整備

番議會は五月中旬に

社報日洲滿社會式株所行臺

迎·凱旋勇

八田副總裁

大蔵、勝江、農林館局等を形跡し、大蔵、勝江、農林館局等を形跡し、

華、ペン 五日午前 配検査(同 三月二十

着驛 同 十時 一十時 載は上京な機会に

三通 入田満瀬部線

八の満洲移民

近~滿洲國入り

年度は二千戸

歌正版彰教教諭 | 十年度において二千戸の 雷局の方針を 總督府豫算五百萬圓を計上

に要する經費五百萬圓餘を訛上し オー年度において二千戸の鷲涌巻度で

奉天高女增級

學說問題で政府糾弾

博士支持派と對立激化

五團體は國

補歩兵第二十七

州經理學校長

協和

を てぬるが、その外級三萬五千圓の 整要を以て満洲に難する総人移民に 野満鮮人移民に 野満鮮人移民に

こからごこまでも鮮的れ、少し的

「からやってみるさ、

端にならんで腰をかける

和會全國大會

杉原部隊長

旅大官民に挨拶

よ。少し、ごく少しだけ

てても、習慣館に、かうしてあん

で本人在職中の成綴如何によつて 者または北郷に黙し特に亦勢のあ であられるもので十年以上の融織 定められるもので十年以上の融織 に対しては亦勢のあ 万面事業

数迎慰勞の會

連民政署では譲てから同盟資内の歌歌波人さなすべく職員にこれが認可を申請すると共国程度の歌歌波人さなすべく職員にこれが認可を申請すると共同である。

借欵は支那經濟

任大佐浦参謀本部課長 北吴中佐

満足な救濟策に非ず

英外相、

下院で意見表明

口保安、原司法、三章 新任**警官挨拶**

る満洲工業界に、その中壁さなる 粉來経々その豪展を保護されてゐ

八山西澥羅選事夫人) (陸軍運輸部附工兵 写)いてゐるさき、髋の前の能子が繋 ある。鋸子たちの都屋にあつまった。 湯からあがり、タオルで骸をふ るさにまきこまれてしまふものであったのであるさき、髋の前の鋸子が繋 ある。鋸子たちの都屋にあつまって かかけた。

いつかは懸滞のない明

支那は好んで孫橋を渡つてゐる。借款問題にもろ観客問題にもろ

大ので、校舎は今歩年間は大連早間 としての関力な要成するため問題が さしての関力な要成するため問題が さしての関力な要成するため問題が を強は今歩年間は大連早間

昨いて渡れ。

てち、一般的はくなくなってしまった。 一般的はくなくなってしまっています な、いく人方やない

かのやうに浴けてきてぬか

もい光りに燃つてゐるのな見出し

森も、香郷も、

いつか和やかな空氣の

汁肉級髙

!3など肉!りなど血にち直

のものぢやないわ。然もわるん態なんてものに到着す

の方が流行ださ云ったちやない

てゐる者。

たらは何んだかひかれてもま

「何んだか添い人のやうな気が 何本八百二繪

字街 浅原 六朗

成本 「東京七日登園通」 を事件野楽一氏は最高波院歴長に、 東井野楽一氏は最高波院歴長に、 東井野楽一氏は最高波院歴長に、 東井野楽一氏は最高波院歴長に、 東井野楽一氏は最高波院歴長に、 東井野楽一氏は最高波院歴長に、 東井野楽一氏は最高波院歴長に、 東井野楽一氏は最高波院歴長に、

結核症に… 適 應 症

汗に 産前産後の婦人に… 神經衰弱、 症の豫防に… …食慾不振に……腺病質、 …消化不良… 不眠症、老衰に ・肋膜炎に

體力、

(殊に乾性)腹膜炎に 精力の減退に

0 電話代表(2)6104番

(各薬店にあり)

港の

早春譜

(七)

港の春にぞ 物の哀れは

ンノと鳴り響き、五色のテーブが燃棚を強く、触出肌のドラが一根の窓想を影はしてノガラン・ガ

アラッ!を続動れの娘さんの衆類な表情、ほのかなる心の悩み

ち明けられて愛する人は今夜の翻に無機を取めて去つて行くのであって大祭に懸鑑をはなれ心さ心の名残をつなぐテーアがブッリ切れた。

れたのかナ、

| 日午前七時二十分看列車で來述し 大連機能になさばで、一行は大連標車分會主傷、陸 下に来る十日の陸軍記念、八大連機場にて際流、八大連機場にて際流、八大連機場になるはら

め奉天郵政管理局ではこの防止策があることでこれが繋ぎた生でるた

様されてゐる。

全滿巡演の途來連

えつてゐるこさが奇しと

戦史に明かてその戦闘

てあるが来る九日より

を終へて登補各地を巡覧すべく七一世の大橋等大郎氏統等の軍事連銀製大 日

殿下の 御居室の従機の監紙 劇報國の、太陽團

『世話』 館かに日露戦史に名を留めたま、三十年の歳月を現實から埋られてるた。 館時の我が浦洲軍権司令部の舊職が「呉。ごもの夢の後をそのま、に當時のま、の姿で

も御使用の御椅子、梅旭も賞時そのまかに保存されてあり、又繁一覧記載、所有の民衆も現存してもある、庭に奉天入城後院院賞殿下をお、庭に奉天入城後院院賞殿下をおり、又繁一端の参り各軍司令官、各師歴長の

したが原因は車輛

脫線顛覆 奉吉線の事故

六時半開通

功勞章を 胸間に輝やかして泰迎

日八月三年

の姿そ

の儘に

十和昭

場に一段の群魔さか加へ、更に日既の御花歌が飾られ、この日の祭

郷委員長は一同被艦の裸に祭歴に

聖旨な欽率と位を大同公

左方には満洲両皇帝陛下より御下とも日本天皇陛下よりの御花夢っくも日本天皇陛下よりの御花夢った日本天皇陛下よりの御花夢ったる日本天皇陛下より御下は野には野いたが、

されるが八日の本祭にさきだち

委員長郷首相、副委員長張軍政治を加入、挑戦の懲に

には壁画型類の大祭を御親祭遊

り日衛融合の機器さなった激素を話』第洲建國の舞き人様

安置の禮が執行された、

記

三月九日

前九時より午後五時ま 日より二日間

覽

會

大連放送局に於てラデオ・ドラマ大連放送局に於てラデオ・ドラマ んさの意識の下に破核の料金を以り除滅するが、入場料も一人でも 御訪日前に下附 り勝続するが、入場料も一人でも「圏の光人の妻」を放送、十日よ





連手 株式の最

職工團來滿 製鋼所入り

郷所入りの殿工脈ニナ七家族七十八塚紫郷所より選ばれ続山昭和繁

क्रिकेट

電話(智)四河坑五番

装はスタイルが第一

水岩様調存知の 西廣場 7





能蔓町)(洋服 旧

新京千鳥田一八二三

速洋

派奉洋行特製 二国五十銭より ウィーン製 六國二十銭より ウィーン製 六國二十銭より ではここで好適です ウィーン製 六國二十銭より

維納より

會

陳

>

フラウス

安靈の禮。擧行さる だち

記念式直後に

碧眼の女琵琶師

傷病勇士を慰問

九

関の重畿川崎県氏ミの順保でんて今は二十五歳、その間川

(=)

歌が悪り廻らされが柄の者風には、時十五分、なほ歌が悪り廻らされが柄の者風には、時十五分、なほ歌が悪り廻らされが柄の者風には、時十五分、なほ歌が悪り廻られた動々の供物。 遊み懸音絨歌を行び軸躬四 時に零

客車一

我征露軍總司令部

關東軍の手に發見

概象山屯、麻臓・酸に差しかゝつ

入場隨意

日 講 堂(本社三覧) | 日 講 堂(本社三覧) | 園 書 館(流鏡本社前)

でもなるべく健康にも出記物に手を触れぬや

鐵洲 大 博連日 館館社

目附

忠用される無電秘密通信一掃 に監視局設立

通信等の類は一る、なほ今頃の電話隊通戯は殺力と正秘密通信等に一合を希望するを輸出では融ってる。 ここへなり 質日は一般申込香の並思事中で既に大半一巻立命の上公平駅正な機能を行ふ 五名は同所與柱縁幸太郎氏に引率され、元都一杯に七日入港うすりい鬼で清冽に家一歩を貼らた、同日午後八時養殖町で直に続近へ向の答(富貞は一行)

名古屋高工 木館一棟全塊

明八日より

十日まで

大連商工會議所にて

『名古屋七日養園通』七日午前二 端子部等工業駅被本館より歌火木 端二階整一棟至無午前四時四十分 歌火した、背間被自蟹の土木電戦

五百六十餘名 昨年より増加 滿鐵經營中等校入學志望者

御願申上

たる職化の柳枝戦を配した厩る森殿なものであるて皇帝族を制定公布した、新制の皇帝族は黄色の

父君の持論繼ぎ

研究十五年の結實

滿洲國の指導精神確立さる

皇帝の御甥憲少

我國の韓皇正統

「皇帝族を継定公布した、新誌の皇帝族は遊色の地に全色総 、新京七日登園通』 滿洲圏においては七日帝室令繁六號を以

日織切りこの申込む

皇帝旗新制

下上海南京漢口北平天港館の無機

の無機電話も来る六月賦通了る歌をであるが日支配

急設電話抽籤

執行さる

話の申込た四

日支間無線電話

來る六月開通の

豫定

新羅經歷の男女中等製物の入機試 をおいますにかして入野志聖者は中 をが非年に地して入野志聖者は中 をが非年に地して入野志聖者は中 をして六野級三 でした、大殿日各地一郷に行はれ なほごは中 をして六野級三 でした、大殿日各地一 でした、大殿田名を地 でした、大殿田名と地 でした。 でいた。 で 學校は二百八十五名、女學 るが昨年に比して入學志望 八兩日一齊入試

春の踊り流行歌、

どなたにも直ぐ踊れます

ニー 四七

(八田) 風の西

歌行流 ねっちょん節

0 L 0

東海林太郎

二四六

のは

白萬

0

唱

季促

新興超特作時代劇「忠

次

RKO特作日本版「

コ

グ

0

六日より映樂館にて愛讀者階上八十銭、

後援~

實戰記錄映書「日露戰役回顧卅年」

百萬人の合唱」週間 讀者優待割引券 後援 滿洲日報社

讀者優待割引券

滿洲日報

階下六十錢

兼向混合プログラム! 静物待下さい、自信を 吉原百人斬

の権威を認めさせようさする。――平勢縣のころ修徒の際股をなげいて、曹軟大郎が、獣山なひらき 、 東東な者にさつては、 立然 ・ 東京の戦山は、 もはや、 わ

が、もう、製山には除らないつも

「何も得ません。飢みさ、寒寒さいふ同じ懈みをもつ人を見出していい。一たりでした。——たり、あなたさいからいふき歌は自分のみではない あるが完全なもので、健康の事と れてゐる、土棚式パーフエタト

るるが完全なもので、従来の降き づらさな触れ、疾動な無しむここ が出来る、問題の疾動「百萬人の を鳴」「コングの復讐」こ組んで 千惠藏ブロ

川朝太郎主演の「忠次簣出す」 短期製作を企畫

!演猛大君スク

日一封切



· 4 F

かき軽なごがするはずはないが、女 さ、縦へ鍵を出して、白い谷の

忠次

か

々八日まで

演猛の振方久トデヒサフヤハ 演主葉双 下木・役二男州九部阿



大日より十時半より三回興行 早朝経特階下料金で均一 各等解放**心識**洲日報後援 一拾錢一 1.10 日露職爭 忠次資出す 1.30 6.30 コングの復讐 10.30 3.15 8.15 活 朱金昭 1,38 5,09 7,40 图 0

一拾錢一 拾 錢 一拾錢一 拾

初めてのオート

み兩國双紙 ンアー演主 小ン版九巻 散らす拳闘 階下階下階下階下階下階下階下階下階下階 素浪人忠彌

一拾錢一 一拾錢二 日活 拾

七日·八日限

中超破記錄的



·B・デミル監督 ント超特作日本版 り出しに名作——
バトラ」の監督と主演 ト・コルベール主 ルの豪壯、正 にカリメアがンーパブツへ・ンリッカたし選麼を界書映の界世然斷で「語物草若」 版本日作特超社O.K.R

文

村川

花治

(147)

き、いつ返し、泣きつと

果然!二月中は再び大連映画来會有申上ます

いふのも、太子のおひきあはせさいかのも、太子のおひきあはせさいからるさい。こ を 聖意法形は、いいて、 聖意法形は、いいで、 いいで、 を見、影響を見、源々極様のありて、生々しい現世の人たちの苦鬱

俗人になって、金でも、髪をでも でなら、むしろ、もつさ赤裸なっなら、むしろ、もつさ赤裸なって、かしろ、もつさ赤裸な 何ひさつ、把握す に河が見えないやうに、よけい私のやうな智の遊いものには、 することが、一は、無

映

画

4

き職をもつて同じ迷路へさまよつ がさ同じてす。二人は、強さ同じ では、いち~ 私のいはうこする 著い縦翼は、麒羅のあまり、脚のであります」 「聖覧での。 て来たのでしたし 息息

日活新興の 鉄映畵界で對立 新興は『百萬人の合唱』と併映中 日活は八日より上映

、また、強ひる概能しないわけ 進空間などを強ひるにも及ぶま

他人に五戒だの

本核能はオールトーキー時代離な本核能はオールトーキー時代離なで、お談ら院に微来の映響保御、芸木器、蔵事磨子、毛神館、満木器、蔵事磨子、毛神館、満木器、蔵事磨子、毛神館、満木器、蔵事磨子、毛神館、たちのて、大野の一濃蔵が脱離したもので、地本を明からので、大野な明ので着き日の忠友が描かり、日本を明られて着き日の忠友が描かり、日本校によって着き日の忠友が描かり、日本校には、大野な明のなどは、大野な明によって着き日の忠友が描かり、日本校には、大野な明白の忠友が描かり、日本校には、大野な明白の大野な明白を明白を表現した。 博してゐる新興キネマの三五年度 は一本大変出す」て、もう一 のは八日から日活館に上映される 日海特代の「興度郡火」である 地文質出す は新興キネマー が巨原便形萬代を得たのな機會に が三原便形著代を得たのな機會に

月週子、久米裏、小桝前四郎等が 市く逝中日間の一部で、鬼頭、山 本の外に深水脈子、花井脈子、五 本の外に深水脈子、花井脈子、五

すで仕奉茶苦茶無別特めたの露披操貞のつー

央映

江戸この

長二郎主演

CL作品·伏見信子主演

一拾錢一

ローレッタ· ダグラスジュ

ワーナーナシナル級

男

大盛況御禮優待券 二月中超碳記錄的 (七日同陽り) 至三月七日 日活館

圓の處 ムラグロフ

階下八十銭の處

大連へ然も上場

北滿の販賣網も決定

来達した 池田臺灣青果專務談

日

急激な變更を意味せぬ!

南、支へ輸送する方が悪管脈深も 前、支へ輸送する方が悪管脈深も 方面進出の線塞を排懸してるたら 割安であったことが大連融人の同 である。しから地理解並に根解 あのである。しから地理解並に根解 あのこれを はいません できない しゅう はい から はい はい から はい から はい から はい はい から はい はい から はい から はい はい から はい から はい はい はい はい はい

高橋藏相の弗轉換論

十九題の滅、高粱に翌つては一萬 百三十度の滅滅で昨年二月の一割 に過ぎない、各仕間地別について かるさ大豆の増加は歐洲間に於て かるさ大豆の増加は歐洲間に於て

題、支那向で二百種の減少なみて たこまに起因してゐる、その他は たこまに起因してゐる、その他は に質漸度の裝態のため滅滅してゐ

七、九六三枚七、九六三枚 五千九百四十三枚波、

かならず、見つ驚性脈が等るさの見 でも可能である脈派上、常地融人 でも可能である脈派上、常地融人 でも可能である脈派上、常地融人 でも可能である脈派上、常地融人 であるり、

職に責する方針なたてついある

布服料洋橄

銀塊及爲替

海外輸出は減少せん

円地と地賣増に押されて

神戸日米 神戸日米 神戸日米

地別前年二月と比較すれば左の知は常であり、その他の諸國への輸出は常さ問題にならない、今各任師 相場 新騰のため日本内地 するやうである 郷を売した、高粱の不振に日本岡 蛭んしさし此の監影も懺頭に法念 國洲本本年 本年二月 昨年二月 70元 蜀、四0

前年より増 鈔票は小康狀態 大連組織の業績

二月の手形交換 敷二百九十三枚戦なるも金額にお 東七千圓増、銀線空においては枚 大田増、銀線空においては枚

だ まずものである と 美すものである は、 昭和九年度山元供給八百八十 高順に黙しこれが需要八百四十萬 順之言ふ撫願炭空前の好能鍛み現 日四十萬 明さ言ふ撫服炭空前の好能鍛み現 かったがその需要な大別

目先波瀾を豫想さる

官民

する施設の不充分さによって十年一時にいるに至るべく準想され、その

協議するが本間関

大連

奉天の物

價微騰も

新京は

官吏消費組合の影響か

一月、新規貸付金は

季節的の減少

一九〇〇一九

◆現物前場(銀建) 大豆(裸物) 出來高 三百事

滿洲輸組聯合會好績

合活廠の管験である を表す、無順五厘 の管験のの

◆ 事態までは民間 から役所に陳徳に 行くさいふさ必ず を駆脈へ行くこさだ った。それが市長 のて、ないなるがは いかないなるがは いかない。

大連港を利用し

支那商人
ど提携

大連輸入組合で企圖

に 八九六國で前月點比五四、四六五 中 さ滅じ思索な成績を示してゐる、 中 さ滅じ思索な成績を示してゐる、 別に見れば次の如くである(單位

直後さて一切日程には上げかればかあったが〇〇人集部事性の 版に考へてやりたいものだ。 満の報人が楽智を集めて厳心地 満の報人が楽智を集めて厳心地 政府筋でも樹密考へてゐる

先 づ 切

売現物の 金衛 電長 電長 商

意店

(日々多少の髪動あるものご柳承知顧まず) 電信電話株 二月九日賣買仲値 十六圓五十銭位 満 鈸 新 株 二月九日賣買仲値 廿五圓五十銭位

製北艦戦部を標旗した を越えた昭和九年二月十四日、振 を越えた昭和九年二月十四日、 指来して話を進め、南洲國ま 歌に柔然に繋心な支持者なので響 フ大使はいづれる本問題の成立に フ大使はいづれる本問題の成立に 率を擦出す時は減らに事態を遷返して来たが、髪田外様は呼び嫌繁

ち左のごさ

高粱昻

職ななすべきこさな勧め、ことに財政で債務の駆につき浦蘇直接管

六日

つ 迅 秀品各種在庫 な な

警 萬留だから資価を償って給りあり 風だが、現在の 在庫 金七百三十 風だが、現在の 在庫 金七百三十

州殿移戦後の旅順の繁榮を如

市

況全 思

本 話 0

賈用足袋質「湯順市場」山

申込送呈本於資本表 3

老 業立以 取引所創

離電三六九五

大連卸相場公司

上海標金

八七〇元五 八五四元— 八五四元—

大阪棉花

麻袋綿糸共に

交流引

株式日報贈呈

五、八五二〇

日編章 1010年

多一哥

816

明治大帝の御手に觸れた手袋

傷ける勇士を激勵

此の手袋にあるのではないかさ信

の護り神

口露戰役追憶座談會

地域とミメかない程度の所まで出 別け近は破霊から射ち出す大碗の 別け近は破霊から射ち出す大碗の です、夜ではなく続ろしいものです、夜で

村田社長 今のお職

松崎氏 それは廣瀬中佐が

初めて鍵の船が出来ました時であ

即決可決し

敬意表明

砂田氏言述

日

大綱脱稿す

近く國務院會議へ

共販は解散せず

必要あらば改組斷行

町田商相再び答ふ

關稅定率法中改正法律案括上程滿揚一致可決

追加鎌箕窓帯議の報告の中左の如

大が満洲より輸入される鉄地の脈形な吹正し特型脈状の如きものを と変にし特型脈状の如きものを 酸ける意思無きやも質問したのに 重要問題であるが特別の何等か の方法無きや折角研究中であり の方法無きや折角研究中であり には早晩解決すべきものを には早晩解決すべきものを

本會議は午後一時二十分開會、直本會議は午後一時二十分開會、直

昭和九年度蔵入談出總廣算追 昭和九年度特別會計處入歲出

停戦協定以外に

何等實現せず

日支提携問題と河北の現状

局橋少佐の來京談

滿鮮埋藏の鐵鑛で 安なし

大連·華天·親京

の旋凱

ついた核原本部隊は

とて母園へ帰れの駅は谷部歌起、海本参 に谷部歌起、海本参 にた、飛頭には小川市 にた、飛頭には小川市 を入るの管

軟呼浴び

て大連着

平部隊長

まだ時々小師殿が権行するが、追 を能定されて来た を織定されて来た

本一語上程、小原法根より提案理 底へ政が関助つって質量に入り立川平 氏へ政・質問後三上英雄氏へ政・ 関性の本質に對する前根の信念な 変したる後昨秋欄生における のなき草厳そのもので申上げる のなき草厳そのもので申上げる も長多き極みである も長をきをみである。

洒落も飛び出

凱旋將軍の

中期話

でに深載なる感謝の意

後の赤賊を謝し次の

満洲よりの輸入鐵關稅問題

解決方法は研究中

高洲移民が 近来来

財政援助と別個に

我外務首腦部の方針

要するに外務能脈部は毗政緩脈さしめ日支突迷は連続なくこれを進行せしめ日支突迷は連続なくこれを進行せしめ日支突迷は連続なくこれを進行せ

の態度もこれに伴つて是正され 明してるるが が従来の態度を是正すれば日本 にはサイモンが

日安國通ご對支借歌申出日安國通ご對支借歌申出

北鐵讓渡調印

來る廿二日頃

大橋次長ち

かく歸任



たなさず二十三日ごろ正式調印の て直に東京に もた懐報によれば、北郷譲渡に賑 十二日ごろか もた惨報によれば、北郷譲渡に賑 十二日ごろか

助することで互に安逸に耽る意味 変名に賑れて能鋭を貧つてはなち の」「壁画一致は一態さなって活ち がもなって活ち 明の國際を聞いて労働 製え者増加のパラドツクスな皮 できます。 ・ジョージは更に生産過剰によ ではない」▲これは英國だけの

兵隊鞭を持つさいった調子で現て

百鬼夜行さでも申す可き

汪氏ご會見

近脚が出来たのです。だら従来此

雑造機べるを書び出した、そこ

事實なし 英國公使館發表

むるその頻遊は我々も

まづくても別に耐くしていふってなかったからたさび服装は少々位

『南京七日教画通』北平本電によ 記者に鉄0

神田神野氏 物が田 井川

宛ら百鬼夜行圖

特別任務班の怪變裝

早速馬から飛び下りて平坂駅の如

日午前七時期内、有野麻香即官な田安麻歯間の全般的問題に取り総成を塗げ、六時より官標が氏さ會見

たこま丸、八日午後一時入港の譲定 治宗ロイド・ジョージが何事かな明ージが何事かな明ージが何事かな明ージが何事かな明ーで感覚していても、 をできる。 をでをできる。 をできる。 を 田庄五郎氏(州職保安課動務) 空二郎氏(同上)同上 愛方面應訪 手の禮か以て出迎の群 高れられた英國政



春 0 新學 期 開

中學程度の學力を何を措いても、先づ

育、他は、學校よりも數段立優・中等學力を得るには、二つの道

る通信教授による獨學、例へば 早稻田の講義録、即ちこれ。 要事

種々のと望

委員會を設置か

公會堂設立の趣旨に反對せぬ

参事會全般の意向

郵便振替貯金制

新設を郵務司で審議

極へたがよいさ云ふのである

要するに参事者の常岡は市営局に要するに参事者の常岡は市営局に大いなでは、10世紀本教を教り直して来いさ云ふるをするの様本教育に反動してるるわけでないから、2世紀本教教を教育に後添する希望も充った。

芦刈委員の

『新京七日登画通』 交通部では民 ・ 選別の改正を急ぎつゝあるが殊に ・ 選別画に於いては不可能さされて ・ 選別画に於いては不可能さされて ・ という。 ・ とい。 ・ とい。 ・ という。 ・ という。 ・ という。 ・ という。 ・ といる。 ・ とい。 ・ とい。 ・ とい。

ともに削除

戸別割も八厘引上げ

海軍問題と政府

軍縮方針の重大性

山道

店

品

『上梅七日養園通』上海日本居留 民間最安井瀬吉氏は正式に石林穂 郷事に輸送な徳出も承認された。

関原との安地に関して脱出して を制度を使ってあるものなり示し、 を制度を使ってあるを機能なる態度を を制度を使ってあるを機能なる態度を を対してあるを機能で、事わが に動を使ってあるを機能で、事わが に動きを使ってあるを機能で、事わが に動きを使ってあるを機能で、事わが

は、後りによく一六、七日コンデリオに ス酸根除下の斑痛草とカメソス素が、変の排解する革命草との間に一大変の排解する革命草との間に一大変の事件を開発を開発した。 変の事件機を情質をのさ見られるに 変のするが、本金草に潰滅する作戦であるが、本金草に潰滅する作戦である作戦である作戦である。 変を引きられるに 変の車用機を情質和さな動員し 変が、本金草に潰滅する作戦であるが、本金草に潰滅する作戦である。 変形草とから残るに対しているに 変形草とから残るに対している。

大十銭方上放れ小練りに寄付きあた五個四さ高値をつけたが、利喰 三五個四さ高値をつけたが、利喰 三五個四さ高値をつけたが、利喰 三五個四さ高値をつけたが、利喰 一下押し関数保合標に大引した 中、高値 安値 大引 一時 10回2 10000 2000 三時 10回2 10000 2000 三時 10回2 10000 2000 三時 10回2 10000 2000 三時 10回2 10000 2000



商

来天紅梅町八 電話圆五三九五番

振替奉天一三一五番

・ 大大日養園通』ル大統一問題に對しては一切論議するとから非の部別での解釈していた。大統領が特質記録の不り下問題に対しては一切論議する

ル大統領は語らず

希臘の

大決戰展開

され

哦士會で爆發

版人ないて在版チャナリストの無限人ないで在版チャナリストの無限人ないで在版チャナリストの無限を組織することになり第一年の本書に対して、メンバー各氏は一部、海田天谷深吉、西村久瀬 一本政事、議護周松文雄、大連新州の衛屋で開いた。メンバー各氏は一部、海通金井勝三郎、炯 はまれる。 一本で十数名に塗してるる

の内紛

弗再切下說

記者團の質問に對し

日本の急務に鑑み 教 在鄉軍人團青年區 : 所 大速市製建街一

政府の措置、猛然追窮

呼消新 吸名 器 高 高 高

大豆 早 勝大豆は邦商買に開きた。 一豆粕豆油・開散ながら大豆につれる種を辿り、高粱は南支筋質に別した。

提問されたが、新珠草葉は果然三 の増加を示し埋動九五、三三〇名の一九三五年度建築は六日職館に 新珠葉では三四年度に助し二千名の一九三五年度建築は六日職館に 新珠葉では三四年度に助し二千名

英國の海軍豫算

五千九百萬圓の増加

の落着きな様にんさしてゐる 美濃部博士 告發さる

命檢閱使

前部八個関管下の検閲を行ふ前部八個関管下の検閲を行ふ 二特會檢閱更 與崎、松井兩大 將 ヶ月に亘り熊本第

大連自動草養成所

中本屋洋服店鄉三十周年記念 中本屋洋服店鄉三十周年記念 一月六日 全三九五國〇三錢 一月六日 全三九五國〇三錢

累三前

建國殉難者

豫算案に大

なた

◆東京では今『犬』の脱し伸び乗 止の運動がある、それに刺戦さ れていふのではないが、大連で は一層その必要があるやうに思

公會堂建築費等削除され

約六十萬圓を削減

市は見たこさがない、常局では を職人が、それは誠に結構で ある。 今総し駅なる要対象さして自分の 家に集ら離のもない概多みの人

市は見たこさがない、常局では

改造が機織橋を

の (機能市議員中に声端を観影響の監 (本名のるロバーが振順して来たので、委員館護行 つた、なほ六日ルが振順して来たので、委員館護行 つた、なほ六日ルが振順して来たので、委員館護行 つた、なほ六日ル で (本名の ロバー で (本名の ロ

名古屋高工

閉散保合

防婦人會支部發會式

『大石樓』略和七年事態直後の混 動きれ、從來既存の職業又は宗教 の必要に 一般を受け風影館女性活動の必要に 一般を受け風影館女性活動の必要に

施 後を許さざるものがあった然るに 部画城下の懐黙は地區師部分師の 偏見を許さず、國民機動員以て日本線神の結晶に使つものあるに鑑 か、組縄を大日本画防婦人会大福 方、組織を 大日本画防婦人会大福

中 國防婦人館大石

ない。 「本天支部の製金式は六日午後二時から忠慰塔前で銀行されたが白エーから忠慰塔前で銀行されたが白エーから忠慰塔前で銀行されたが白エーから忠慰塔前で銀行されたが白エーのでは、「本子文部の製金式は六日午後二時初の新したが白エーでは、「本子文部の製金」という。

放送・ じ日本の意義あ

燈火管制舉行

遼陽の陸軍記念日

はった、因に十日午前八日に更に豪華の指車をかけ

非常時に備へ

に到す「熊に且の感大に終了、限に分食点」第三分食(機圏區) 第1合 第一分食(地方事務所及總道関係 第五分食(機圏區) の歴史に終了、限に分食点 第三分食(機圏區) が在代 な除いた満級関係) 第三分食(機圏區) がおいた満級関係) 第二分食(機圏區) の財産の対象による。 第二分食(機圏區)

旅順の國婦支部

十五日發會式舉行

國防婦人

八會結成

地久の佳節に盛大に發會式

へ一つ衛戍病院へ一つ憲兵

哈市に中等學校

軍人懸問を一日

・日 説明も市民の馴徐に添ふべく準備・会部より継続を返して覧聴販説を 会部より継続を返して覧聴販説を

山海關の催し

七月から開校する

ン中學校へ一つ小學

は、引護さ儀我特殊機關長の山海縣は午 を は、引護さ儀我特殊機關長の成階系製前廠場 で優我特殊機關長の流電影加に對 で解析が行はれ 正午より小廳校々庭で祝宴を開 能、引護さ儀我特務機關長の日 能、引護さ儀我特務機關長の日 が行されれ 正午より小學校々庭で祝宴を開 ので後守備除、暫備除勇士のは

間に が加する事になってある、草茂一教 して近代科学な利用するこの遊覧 して近代科学な利用するこの遊覧 して近代科学な利用するこの遊覧

大六、で 00000 00000

日

に 例年ならば三日の平

を集想されー子六百萬面程度され 京 前年度に比し三、四百萬面の職態 あるが、郷で民間工事は本年度は かまが、郷で民間工事は本年度は 別の実際を示し四千七百三十萬面程度 が、郷で民間工事は本年度は

陸軍記念日の演習

ラヂオで實況放送

傷病軍人慰問は九日に繰上げ

月も

早

建設工事始まる

を掘って極く多性を熟練される。安東韓で研究すること 原能で研究すること を作る様に依頼すること を間急花を打揚げること を開きないては が変については 共に「福の安東」

ラ酸しは従來通りさし

後は愈々伸展するであらう海拉爾をはたが左部十氏が紫癜北郷授を配場さして駆行されたが左部十氏が紫癜北郷授収 の選良さして奥望を資ふこさいな後は底々伸展するであらう海拉爾

ルワット中央校を女祭校に含つる者多数ある見込みなので、現在の者多数ある見込みなので、現在 た演じてるた

言地居留民食評議員

『海拉爾』十六名の候神者で滅戦 評議員當選者

割方の増加

戦略総局 彦坂氏の 歸任談

殉難者慰靈祭

【季天】率天署では身退せる前立 事さなり八日午後二時より憲兵隊 事さなり八日午後二時より憲兵隊 を迎へ率天署滅武道大會を除く事 さなつた

銀問題と支那中魯漁業減資論

金利引下べき亚

帰州の金融問題…

鐵嶺でも擧行

0

| 本天||金井新泰天器長は六日午||本天||金井新泰天器長は六日午|

日職問題の経過として相産業組合の解剖・・喜選

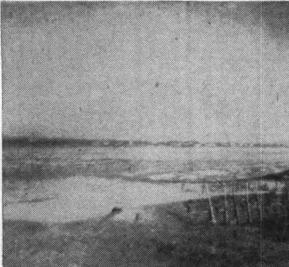
株式第二次の騰貴

日本の貿易と財政前途……日本國際貨借の一側面……

日本國際貸借の一個

の來滿團體

大石橋』大石橋三浦署長の後か 受けて署長に任命せられた元警口 手後一時三十六分着第二五八列車 にて着任したが課頭には警察署員 並に家族一同を始め守備除將校、 並に家族一同を始め守備除將校、 市民代表、一般等多數出四へ近來 市民代表、一般等多數出四へ近來 新れな人出であつた河野署長は振 任の案内にて市中各方面に着任挟



家たる同氏が潜年間に重きな成して中央銀行簿拉爾支行の銀行さして中央銀行簿拉爾支行の銀行

奉天の豪華な催 武雄氏は五日歸奉し

では、 一行は赤氏を一て四月十五日に脚舎する。 がイヤ、エストニア人等各國人な。 がイヤ、エストニア人等各國人な。 が一部な終で東京に四派し、教質經由。 を都な終て東京に四派し、教質經由。 を都な終て東京に四派し、教質經由。 を都な終て東京に四派し、教質經由。 名の慇懃祭を繋が盛大に行はれ鑑前。 一十二名自撃殿十三名合説三十五 一十二名自撃の乗攻延に於て 一十二名自撃の上。 一十二名自撃の上。 一十二名自撃の上。 一十二名自撃の上。 一十五日の上。 一十五日の一。 一十五日の一。

警察署歡送迎

各地でにぎやかに

いて前立川署長さの事務引編を言挨拶をなしそれより署長室に於

光科を設け

名 - 【瓦房匹】 瓦房店製築製品末光蕊 | 一根製造 | 大路部神は海京駅終業に整株、三月六 | 木駅部神は海京駅終業に整株、三月六 | 木駅部神は海京駅終業に整株、三月六 | 大路部神は海京駅終業に整株、三月六 | 大路部神は海京駅終業に整株、三月六 | 大路部神は海京駅終業に整株、三月六 | 大路部は、海京駅終業に整株、三月六 | 大路部は、海京駅に乗りまりを受げて出 | 大路では、10年 | 10年 |

視察團の便を圖る

眞のハルビン紹介で

と催し

大ない。 大ない。 大変にする所では、 大変にする所では、 り送る者送らる、 をいるが、 り送る者送らる、 をいるが、 り送る者送らる、 をいるが、 といるが、 といるが、

小賣合理化協議
「企業」を開きた開き反消運動に伴ふ小賣業者の合理化問題に付た。 「企業」を開きる。 「企業者の合理化問題に付きる。 「企業者のの第一歩さして商店協会。 「では、小賣業者の合理化問題に付いる。 「企業者」を開き反消運動であったが近く三者合同の。 「企業者」を開きる。 「では、日午

▲チチハル日満青年會春季總會 於て開催 於て開催 ナより龍沙公園に於て舉 型三軍さ共同にて八日午 社者慰鑑祭 龍江省公署 人事

今年の冬は押かに明けて行く

のトゴタ

方に態に閉されたソ戦気が眺められる。

た間に挟んで遊か装

b

(可認物便鄉種三第)

櫻の安東。早

景勝委員會が準備協議會

批ひ凝らす 鎭江

海野主យ、瑟鬱駅和地等官、応田 て居るが鵬東東郷海部遊園派出所 て居るが鵬東東郷海部遊園派出所

個 (個大) 第三十回の陸町舎出り 四、た総州では町民一致してこの と であったが今回左の即総行事を行び ふべく大きの決定を見た ふべく大きの決定を見た この は あぶく大きの決定を見た この は あぶく 大きの決定を見た この は あずること

勇敢な青年

賊に組付く

一物も得ずに逃走す

の 行び香薬を手向けて地下の英麗 八、兵士慰安 料理店組合では紅 八、兵士慰安 料理店組合では紅 祖連の橋動員を行び午後一時よ リ同五時まで総州劉基で慰安演 整會を催す の 九、籌演映画 満人側には年後一時より寄年會館、邦人側には同時より寄外側基で登渡 第一日人側極尾中佐 「等が、講演者購入側岩水中佐 海路

年 加を通令した 中 加を通令した

寒天の町屋さ 郷郷延さいふ

0

日日の札ばかり、莊郷な夜歌も如い 日日の札ばかり、莊郷な夜歌も如い もすツかりさびしくなつたさいふ 十三の少女が強ひられて三十年

中れ男女つれだつて散棄しては がそれださある。いやはや がいやになり居さんになつて西 同性するので滞石の氏も翳りはて がいやになり居さんになつて西 同性するので滞石の氏も翳りはて 都るか響点を被つて着へ出したの 排るか響点を取って着へ出したの

を無てはいかんのやれ男女膝を吹へて活動では、かけては背に腱大の。まらしなのた。 「氏である、然るに脈氏は色臓がマカけでは、まういふないがでは、 がけては背に腱えた変の者である。 然らば何うしてそんな提齢をしたが、まういふさいふさ氏の行動に疑えた変の者である。 がさいふさ氏の行動に疑めを強く

育成所鎌軍打合せの貸めた氏(税闘理事官)税闘に入瀬任鎌衛等官)税闘がより、日本織 六日午前十時 り離任 り離任 日ばさで贈任 智山電業支店長)

洋式卓子と

り、層間や脈繞用のものならば、すつさ似めになつてゆく傾応があっているが、これも得済のも

椅子の高さ標準

だんく低くなる

げですから、中には邪と腹の高さけ出すかそれに近い姿勢が繋なり

つて来ました。一種足は水平に投さするのですから漸るしく低くな

#於×5+3寸=A

春のお献立「離り

紫藤たか子さんの実

順く概るさ思つたら、同連ひださ したけれざ、今私が身か引いたら したけれざ、今私が身か引いたら

居りましたが、後で成る方から

は本館です。その人は、必ずし いさ、その人のおつしやること いさ、その人のおつしやること

戦みなさい。また若し、この さがうまく行かなかつたから さがうまく行かなかつたから ではないさ考へます。結婚は 単にないさ考へます。結婚は

をは、 その人のきもちな、よくとは、 この人のきもない。 無の進まないをは、 は、 一型ので、 さいないに、 ないでは、 ないではいいでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないではいいではいいで

二十一日より二十

表現 が行はれるに至るも

許婚者ある方ど

あきらめられぬ悲戀

問。庭

愛情 を披露するこ

かいかいよ

いふ理由から、そこに友情的戀愛的に戀愛な求めるここが出來のさ

れさはいひ難いさ思ひます。手紙といへても、きうしたこさな一切

女性の社會的立場か

たものが多く、何れかさいへば、 されないさいふこさは種々な方面にたってよっていくても、さうしたこさな一切 庭生活がスムースに行つてゐることいへても、さうしたこさな一切 庭生活がスムースに行つてゐることいへても、さうしたこさな一切 庭生活がスムースに行つてゐることいへても、さうしたこさな種々な方面

方が失切なこさに慰しばしないか

て處置を乞ふなざさいつた

時間なのばして行くのです。

の間にも行はれるやう

生間にも、また同じ趣味の者

を育てよ。そして一方に、聴明な を育てよ。そして一方に、聴明な を育てよ。そして一方に、聴明な のです。戀愛に繋げる希望が満た

から振舞出来ますが、正常な歴史されないさいかこさは種々な方面

運動際艦の職像による上

の友情を育てよ

女性の心理を探る

聴明な理智ご批判力が必要

高英麗 村井榮藏氏談

でせず、男女職の交際の自由な所に入れておいているとです。現代に入れておいているとです。現代に入れておいておいているとです。現代に入れておいておいているとです。現代に入れておいておいない。ここ、著し継続問題の趣のたっきも、まない。

友情・戀愛の再吟味

た事他が避つて職者の蜘蛛を栽めてゐ 終始するこさを現れないでせう。こと無がありましたが、大連にもそれに似 であるなら、さういふ地酸し一酸酸にない結束を生んだ事例は最近内地にも しても、それが武物能理由によるもの女性の友情が程度を踏えて、さんでも ます。この問題を単に満學者能に非敵 の職を服く必要が起るわけです。

新音機の調子 を となり悪生間の調子が高く なると反対に悪幅を建くすれば調 を さると反対に悪幅を建くすれば調

科學小辭典

離や、手等大切の部分には纏なう注意しながらはたいて実を離し、 情小道になるめる。お概像な しておく、お服備の冠 り組のない日本紙、 概かい小さいふき を

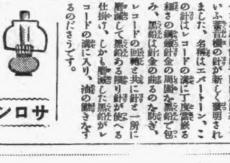
あります。そんな時 計に転が出来る事が 計に転が出来る事が

のこの經、ベニヤ松に職 利加ものか。

この經、ベニヤ松に職 利加ものか。

この經、ベニヤ松に職 利加ものか。

曲るのな跡ぎ、





ンロサ

る方で一様になさるおつもりで御た一時師のものさ、あきらめないます。私が、その方で突然を をしていらつしやるので御なるだらうで思ひます。私は、 をいます。私が、その方で突然を をいます。私が、その方で突然を

なるだらうで思ひます。私はこいらつしやるのですからお眠り た一時能のものさ、あきらめなけ

た御教へ下さいませ。(ロシア町のてしたち、事務所なやめたいさいのでしたち、事務所なやめたいさ

・乃族子)

のではかったち、脚分種りにして、 い、又其處の家の衛子供標方は、 なくなついて、その方が居らつし、 でしていて、その方が居らつし、 でしていて、その方が居らつし、 でしていて、その方が居らつし、 でしていて、その方が居らつし、 でしていて、その方が居らつし、 でしていて、その方が居らつし、 でしていて、その方が居らつし、

?同じ所に続いて居ますものですればならぬもので復産いませうか

部が女性さいふ市が現はれましたが女性さいふ市が現はできるまで登

結婚は一生の大事

市館出現さなった脚。――そこで、トタンに新くは女ばかりの ち、市館な女性の手に譲っても管線を挙げてみせるといふのな 5%に新し市監視は「者し残す とたのに端まつたのです。この とたのに端まつたのです。この でするというではないかしまざかり、

分の一に一切五分を加へ、頭にこ れに格子の蘇さを加へたものが机

身長×6+1•5寸+A=B 机高。 事務驗强用机 二尺四寸六分 順 椅子 一尺四寸 一尺四寸 いま身長五八五寸位の人のものさ 本郷で嫌った額凱を用 心臓を利用した喉咙脚 紅漢、今の瓦房店の 年他)があり、これ

職、大石銀、 をくの司令書が財銀して の外に肯定原派だけて三 の外に肯定原派だけて三 の外に有が原派だけて三 の外に有が原派だけて三 大に戦級である外「ブチローフス」とは、マルトウイレフの着の三量があり、 カヤ丘に於けるベトロ歌歌」さい ふ本がある。

・ からサンアアーへの限い(一九一〇 ・ サンノーダイフキイ物「ゲンアア ・ 戦に顕する日本長」(一九〇八 ・ サンアアー(表 ・ か二種ある。サンアアー(表 ・ か一種のと、サンアアー(表 サンアブーの軽いに就ては、パートー・サンアブーの軽いに就ては、パーカー・単位)の部隊

レヴュウ

展述の家庭では将来具を取り入れ」るたのが後来の懐喩です。そのたけ、 をに請溯には建築版式の脈像上洋、いろくへの苦腻も出ると、これを、 ・、に洋式吹子及伶子の蔵さを眺。いるの苦腻も出ると、これを、 ・、に洋式吹子及伶子の蔵さを眺。いる部屋が狭く見えて随つたものと、 ・、に洋式吹子及伶子の蔵さを眺。いる部屋が狭く見えて随つたものと、 ・、に洋式吹子及伶子の蔵さを眺。いる部屋が狭く見えて随つたものと、 ・、に洋式吹子及伶子の蔵さを眺。いる部屋が狭く見えて随つたものと、 ・、ことで、 ・、これを で、 ・、ことで、 ・ ことで、 ・、ことで、 ・、ことで、 ・、ことで、 ・、ことで、 ・、ことで、 ・、ことで、 ・、ことで、 ・ ことで、 ・

日本側に用ふれば絵程識い室でな が、日本での評論具は日本向き に、ぐん (低くなって来たのは、 をか、日本での評論具は日本向き

こう。事務地震用は大性情を人の身になる。事務地震用は大性情をしませいの概率の離さなお知らせしませ

接用事

生活學校 人連友の會

藝

とて料理、監査の時間を持ち、 近に協力して軽んでいかうさいふ が順から第二回生活學校を来る四 が順から第二回生活學校を来る四 に協力して軽んでいかうさいふ が順から第二回生活學校を来る四 には、お

無満

で皺のある皮膚を平ちにして 丁度そこに鑑賞なだけの大き

満洲の玩具抄●

猿公二題

大野斯文 締並女

た)サンアブーの吸じ被戦で、 野東南部 へ多く 製箱の形 繋にあったとうなく 製箱の形 繋にあった

軍の企圖の潰えたさころだからた)サンデアーの吸は激戦で、

五種も取行本が出てゐるので

文事第十 井上哲次郎

国和に対して大なる売明

德富猪一郎

本書の六大特徴

部を迂回して透陽方蔵を衝かうさ戦の前、鷺草は日本草の手溝な西

最早、

社會不安におびえたり、

讚むだけで日常

のなお求めになり、先づ指先 はかぶれないやうな上等の は一時も早く次の納録音帳

「オートバイ」の周崎に銀行数の。 を表か付けて、一見小残自動車の を表か付けて、一見小残自動車の がラスを設け、席を模並びに二人 し、また停車中には側方に小車輪に乗さして操縦車輪で動かせる機に を出して機能しにならわやうにし 二輪オー

りて、衣数ごと織に個んて鞭にな さめます。お獣様の衣数には金糸 ものます。お獣様の衣数には金糸 は金糸 くろれないやうに聞きに紙なっくあて、紙でしばり、気傷の形 か、無続に針金の雌るのな院ぎ、の針はレコードの凝に丁度際後る 解さの郷姫計金の周囲な無鉛で包 ではレコードの凝に丁度際後る ー本あれば優に千回使用出来ると 蓄音機の長壽針



ロシア文の 日露戰記

1 田 稔

に、夫々機働づトかは戦に、夫々機働づトかは戦 は、コンヤー 十三日の食州の 神(日本軍の行動を持いた)が多 をでいると、後者には無謀闘や、縦 のである。前者には地 カロ八年代)さムウスカト・ブリ

◇リーパマン面伯 ◆井上長三郎氏 獨立 ん妹へ女中は粋な旨 当当日

資將模感達びにもて置 大連 大連 野眼み感謝ひた持てあまし 大連 売川呑無坊 大連 売川呑無坊 注意なこともマダムの者づくり 全更に眼鏡がほしい書句 大連 古田 凌水 大連 古田 凌水 成温ひ笑つて濟まり ほゝえみを已惚れてゐる感達ひ本宮のこさな楊宋で聞いて來る 製造者感達ひされ 松建ひ念地を通じ さづけを慌て 連 今宮 樂靜

第七卷

榮

西

奥山 道明

山邊智學

第大卷

親

第五卷

法

第四卷

弘

法

高神覺昇

友松 圓諦

鹽入亮忠

第三卷

傳

第二卷

聖德太子

江部

鴨村

第一卷

日本

佛

教

眞野 正順

第八卷

元

圭室 諦成

第九

卷

日

馬田

行啓

大連級については三册ある。り 大連級については三册ある。り 一連級程復」(一九〇八年代)がこれ 連級程復」(一九〇八年代)がこれ 連級程復」(一九〇八年代)がこれ 連級程復」(一九〇八年代)がこれ などがあってよい。(つかく)

シア人によつて便見せられたさう く、或る特種の敬草で仰ばれた、 乳が解溶核に特殊があることがロ つたものでも可いさいふのではな 又降きする所によれば、この馬の でありさへすれば、どの脳から指 これを耳にした際、脂のでは、これを耳にした際、脂の質して見ることにいいました。 ともないらしいさの の乳を膨んに飲んだお働て、非體のあるまかで、まん 人も、以前その嫉難所にあて、騒に安田氏にこの話をしたロシアの現に安田氏にこの話をしたロシア 名物 東る修定の地方に関られたもので あが、その所為か、そこに旅館所を設けてめたのが、そこに旅館所を設けてるが、その地方には 或る特定の地方に貼られたものでし、或る特種の牧草で飼はれた、 て難ひたいものである(なはり)

ち切つて野越え、山麓えいづこさ 同様さあるが、前郎の歌古殿は、 もなく矢せて了か。アトへの無も

機、水産にからうか。 ・であるさ思ふ。 ・であるさ思ふ。 ・であるさ思ふ。 ・であるさ思ふ。 ・であるさ思ふ。 ・であるさと思ふ。 ・であるさと思ふ。

迷な悩み疲れた現代人にとっての強糧 きの里、希婆美気源泉は本書に汲め 現世をそのままに浮土とする新き る語 くかは士名 書である。日本民族の代表的聖者と云はれるふには如何にすべきか。それを教へるのが本知るだけでは足りない。行はねばならぬ。行 むものは、 を掘り出し、之を現代人に捧げる。本書を讀筆者は歴史の中から永久に生くる珠玉の眞理最も雄辯に現代人の生き方を教へてゐる。執人々の高められた認識と永く尊い體驗の跡は 想の缺如を歎く必要はない。 生活の中に自らを高むる力を發見するのだ。

佛教の全貌ここに在

Ŋ

感激の嵐! 申込の洪水

內容見亦

著者のことば、弘法大師は……人以上な人ではあなかつたところに、われらは親愛の情を感ずる。しかしまた人にして人以上であつたことに於て、われらはそこに景仰っ情を抱くのである。私が聖者傳 モー風二十銭 「弘法」の執筆にあたつて苦心し 中公用股 「弘法」の執筆にあたつて苦心し 中公用股 「弘法」の執筆にあたつて苦心し 中公用股 「弘法」の執筆にあたつて苦心し 中公用股 「弘法」の執筆にあたつて苦心し 中公用股 「弘法」の執筆にあたつて苦心し 中公用股 「別法」の対策にある。 追昇著

第回

全國書店にあり

本

第十

卷

明治高僧傳

增谷

文雄

よつて人以上の世界を浮彫にしやして、それに 市心量 不 要

うとしたことであった(下略)。

日

本

評

監視哨たぬ

上申して特に第一線に送った、

商標・ホリツク包莖安全器

佛專賣特許、

金牌受領

證明推獎

入說明書

人名義で密送)

品產國秀優

蘇新療法研究所

背傷を心配

戦のは自分が苦くれ

兵が貨幣して転館失戦したが終て第八師区の森さいふ勇敢な

てりる、戦闘は大いに戦いて無理されが自分の中域に解つてゐたの起て、質質力が

放上原元誠談=震軍体展形校中の 成性能が自分は特校であるから他 の体験兵卒さ同様の活遇を受くる こさは心外である、それで食事の にごするがある。それで食事の

が百三十二人、一中佐に腹部を近か百三十二人、一中佐に腹部を近 とた所が窓に一記もなく跳しても 扱に滿足しなければならぬ」を呼 扱に滿足しなければならぬ」を呼

私は老骨だから

療治する毎に大概を放って泣き映 教容したが戦闘が毎日彼の創口を

一とで野理療法を行ぶと、資気吸出して新理療法を行ぶと、質証を配って、性的教育が必にかした。 を設定し、無いて、新教へ和解なる血液 がおよう、無数へ和解なる血液 がを設定して、性的教育が必にかし がを設定して、性的教育が必にかし が発生して、性的教育が必にかし が発生して、性的教育が必にかし が発生して、性的教育が必にかし が発生して、性的教育が必にかし がという。 の言い、事情、事情、事情、 の言い、事情、事情、 の言い、事情、事情、 の言い、事情、 の言い、 の言

日本で何となく関が

シン

◆ 宴會には ぜひ 必要 かッキリと現快になる なるまれよ ◆ 団眼や

立派に挨拶し、戦友の一人が何の内にやられたのが残念ですし

醫學博士五十餘氏實驗

れ勿るす過空を日

を発生と、主に、 を対し、では、 を対し、では、 をできた。たって、 をできた。 をできたた。 をできた。 をできた。 をできたた。 をできた。 をできた。 をできたた。 小も健全銀育を売る

事挿話の中から幾つかを拾って雷時なものぶよすがで **日露戰史** れて人事を搬へすなった。 壯烈·鬼神を泣か 補充兵の意氣

柳雲美は「いや、いや、もつこ際 配の突然な地に移さうことたが特

(可認物便都和三第)

しも出来なかったがそ

健全發

育の

完成

に努力せよ

山壁が麓の遊襲のため大撮響ないのが、これは無名者の殊動 窓際を占飯した時に壁に樂書があった、それは修覧の微覧能者が書いたもので

本語に優秀な指揮官で正直な經理するの諸和條例の第一條は電車から ら謝和の提議があった。

士氣を振ふ

野遊桜す予殿者織出するばかり なかつたので非常に此の新兵器を なかつたので非常に此の新兵器を がした、激励の戦ひて意の如く政

なくなり、唯一でなり、 ヨリ重大なる問題は、

から生まれる。 その深さ 中年階級の男子

本リック 異空水 治器 セ 木リック 異空水 治器 セ 大リック 異空水 治器 セ をに統領 を参られ、實験所の統 をに統領 を参られ、實験所の統 をである、和器は、日 をである。和器は、日 をである。和器は、日

堤拳的機構精巧 を800 に参載に辿りついあるが

い、自分で秘密に一比一回。

回約十分間 監察公

劃時代的新醫學 たる動 郎六田舎士博学医 長院 博行洋摩市)ニニ町挟着帝達大 毎ニュハハニ電



殖器

機能障害

根が大きいと

優良

國産品

0)

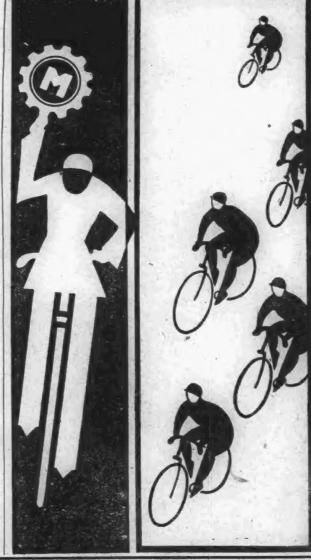
轉車

花も美事だ

暗い! 足もとより の口もとが はうがそ でに物も言 亦てはねえ のみのコバタ 麽臨 たる

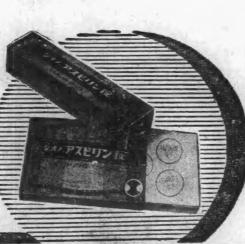
回本

,



ての册子 御車 整次第無代機品アスセリンの選び方さ取扱方に就 新聞各種店にある 五袋入 二十額 110袋入 五十額 價格極めて低度





酸臭なく、又連用するも胃障害な健素のアスピリンと異り卓越せる健康のアスピリンと異り卓越せる 御指名を希よ御指名を希よ

極めて優秀なる園産品なりの

無いない。 を組みなり、 を組みなり、 を明めるまり要素で ない。 を明でのとした時でも 後野でのと

受驗準備

しで 頭唇を明快になられよ

文献 進星

法快明腦頭

頭

座右

0

0

鈴木爲次郎先生

作家の頭症験とは全然薬質を異K で研究制験された『はれやか』は はれたのはない。

B

頭に榮養を

與える新劑

誤まれる從 來の頭痛薬

條件の研究から

發明された新頭腦榮養劑

頭をよくする根本

心霊り は ないです

ととろが続さん――今まで医師に受害を見えて神経形動を明代に、配信力を向上させるような繋が何を形分な受害を見えることを取つてはなりません。 間間の おかに迫はれるサラリーマン、 間間を引き

現に効く患が腎臓にまわるのは

かさしづめを解みら割れる似がどかかつたので、よくないと無づきなかがに触るよりはあられたができまっている。 ながら即野神徳の御野と殿神ですったがら即野神徳の御野と殿神の版とながら「はれやか」の歌脈ですったがらの野神徳の御野と殿神の版とあるがら、ながら即野神徳の御野と殿神の版とながら、ながら即野神徳の御野と殿神の版とながら、はれやか」の歌脈ですったがら、ながらかがない。

原本所依然の前部家を始め一 関を人一館旅使する女士、

東京無座一の七日獨醫化學研究所 が一部時間として『はれやか」がどんな に実元な効果をもたらすかは観き して『はれやか」がどんな に実元な効果をもたらすかは観き れたり、気めて長時間戦闘ととる 二日際、競車量などの戦闘形との戦闘形と

社 光 新

堆芳中田

全十

五卷

ででである。

一手び各位の熱烈なる歓迎を受くべきを確

最高権威者による最高文献として、本大 敢て各位の御清鑒を乞ふ次第である。

クラブは薫る

まった。 強約募集を行はんと 再び 水 大系の第一回豫約募 大系の第一回豫約募 本大系の第一回豫約募 本大系の第一回豫約募 本大系の際一回豫約募 本大系の際一回豫約募 五卷の近く完了せん ・に應へんが為、全十 に應へんが為、全十 に應へんが為、全十

心寒やかか

専小兒科 **今井醫院** 大連紀伊罗三七

スポーツ

麻雀

は大連唯一の人

藥新等高きな用作副



堂 榮 弘 名 日 內區局田齡山岡崎本

ーセントの しかもおりに はかを迎へる 清がな香り 實玉の輝きる クラブ石酸し



肌を整へ 若々しくす 御履物は 河流へ致します **売店食養部では** トン神紅茶を 品御料理にり 皆様の

载七十八百三萬一第

具物

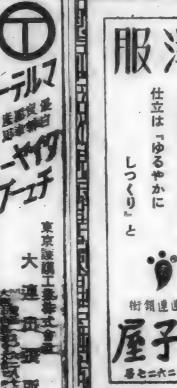
ちひます

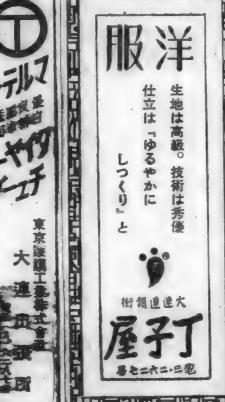
派合せの野菜は季

交談(説明書) 進足す 愛犬家の悩みを解く 中込みありません。

料







せとし、クレソンをわし

節により何なりと御隨意 フィッシュ・ボール 取合せますと一層風味が

興方

一日中ホコく選はる

いて断然像力を示す唯一の自資特許品

上

(上)

(可認物質系)三颗

種タオ

(やけど、らしやけの後有性に3なり) 人振、神経滅、リユウマチス

燥

大いドライビーフ

城橋鐵桁、鐵骨家屋豆油容器、煅爐瓶 鐵道線路附屬品及信號裝置

本店

電話《後間及是距離《3》九一五三番

及簿小 文 附中間用房譜 局剛紙品具紙

病·×光線科

科

切(兼設)

電二·五四九六番

甚だ憂欝

づくては

飯が、

ż

樂しい

婦は常に主

味の素の

利用を怠

らな

63

一付、鑄鐵管、鑄鍋、鑄鐵並具餘鑄物、 **斗紙文房**具

支信 養電素 言語 大温 TO 7

大連機械製作所 支店・分工場 (各種印刷) ・酸素 元斯 製画、据 製画、据

明治洋行賣店

ライス・エツグス

そこで肉にパン、玉子、

神へ方 牛肉、豚肉は擂神へ方 牛肉、豚肉は擂り混せて置いた。 大学、大学のこと) 五枝、(木芹のこと) 本枝、(木芹のこと) を核つて摺り潰しますがはないでであったではないでは、に使し、軟かい く輪切として置き、肉ズ

材料 十夕、玉葱二ケ、肉 牛挽肉百匁、豚挽

ヘンブルグ・ビフ・ステーク

前人玉依

西 洋

しおいい

料

變大·店在汽油油流 葉野



五个多

●三元れノナ七 ●三三七はノ 九(6分)

九八七七六六 0000004 日本棋院

手合戰

九並

九十二三三五五

また 大 ま 大 ま 大 ま

Ξ 一大

らしく云小型のものでもないさ

九·八

を律しようさするには映覧だらけのアマチュア嫌順が最も疑いもので或 は之毎のアマチュア嫌順が最も疑いもので或 な持つものはスポーツマンの恥繋 を持つものはスポーツマンの恥繋

には如何なる感染なる衝策を寄しても良いさ云ふ法はな、のこれ

公司七四七同七 銀 二九一 一 打銀金龍玉玉玉

スローにおける関際會議に於ても「販、子の送販があつたにしる、名の繁飾な此違まで進んだ時、オーけなければならない。優命首のるの繁飾がある。心す可き事であ」の驚りな持する上において之れ がでかなくさもアマチュアさして のだりを持する上において之を避 のだりなけるよにおいて之を避 新京百キロ

でも或は堕落の風潮を顧さんさす

大。〇〇(東京)ニュ 大。〇〇(東京)ニュ 大。三〇 建國三周年 南國」(第七書)建國 帝國」(第七書)建國 第之大要—交遍郡事 七。〇〇(長野)民職 (午後六時—同十時迄)

平行棒上の男性

午前の郡 日〇 初等編選

天氣實況 (日旛語)

初等日語講座 (三) 近

HQ OKA CK

ラデオ陸埃(崩

(準天) 初等日語講座 (東京) 軽渡市況(日清語) 軽渡市況(日清語) (東京) 軽渡市況(日清語) (資況(新京之間ご) (資況(新京之間ご) (資況(新京之間ご)

肋膜炎で、 微熱

食慾不振に悩んだが (金) 西田 野はない。 一型のでは、 のでは、 の 地質なの作用を到して数据となり 能し近らを別々に行ふとなればか の作用を到して数据となり 的な効果を

類して動った総別、 動脈に然入りに動物を動じ、動脈に然入りに動

調和 させたものと気はれ



日僅かの療養費で

食慾増進、熱も下降

特選青 年 指 三四段段 切 戰四人

2000

(可認動性原語三人)

【面局の迄属四五は圖】

六 五 四 三

スポーツ

界吹き寄せ

「回天義事」高

の時間(大連さ同

の生活である。満洲にスポーツので、黄金酸堂を繋がればならか今日のでは、野年設者、野徳一番アマチユアでで、おいて名歌を録々高揚せん事か切に

コドモの新聞村

帝郷英語講座へ二

節(新京百キロで) (新京百キロで)

プログラム競談、

を中和して原配を脱しず、微動し があら来の三つ、師ち総被戦を はつから来の三つ、師ち総被戦を を中和して原配を似ばする事、激素

力雄

供の時間(大連さ阿

京)コドモの新聞村

安價な療養生活

要学者は2の配因を、結核臓の 学者は2の配因を、結核臓の

を観な歌に魅ったり を観な歌に思ったり

どから之を外部から良きに過せるないと、実成分中の野家

結核病者に最も合理的で

京宝

礎佛語 勝座八十

初の修養「心學 開発散や、店杯でも大照に普及し 発験小屋生器が新しく施唱され、 発験小屋生器が新しく施唱され、

たから有実(わかもと)を配用するが、 一般の実施を対し、 では、 一般の実施を対し、 交一般の実施を対する。 立によって完養は流費し、 にはって完養は流費し、 にはって完養は流費し、 にはって完養は流費 おとり、解釈の切るる物質和も表 東登乗も補給されるので、東西 (債、レナナン等の脳神線の特別 (債、レナナン等の脳神線の特別 も臓で健康に恢復して来ます。 によって悪酸され、過級な助産 によって悪酸され、過級な助産

家庭サナトの提唱!

・ 並め、情化をよくする酵素、 ・ とりよ脈合種の無数素や、食臓 がの無数素や、食臓 にも、皆気の効果を内部から最近ですが若素(わかもと)には此 動きでしてある 動者に五半階リの態度で は大概に五半階リの態度 でしてある 動きの手配にコー州 ではるが、総数と

原素の細胞院括作用という

店積田。三月十五日締切 秘決はこにある 大歡迎。品切 一時排特

を 神殿に駅けたからです。

を確応を散歩し終その他を常食と を確応を散歩し終その他を常食と

→ でんなに大きいだらないだらないだらないだらないだらない

メとそのまってつくり智様へ駆倒 概道の東北、千島州島附近に避す

◇…「一位肝液ハチバ」は、松

との歌魚の脱縁は、

Obalibut) 当事なる平無と呼ば

がではお祭の時、必ずとの祝稼。繁がかつた死性の正大なその必なかといふと、群、劇別の頭を ◆…下戦戦は警由、上戦戦はるかといふと、群、劇別の頭を ◆…下戦戦は警由、上戦戦はのにはなけられてしています。

聞かなもので、つまり全角間の間

躍して世界の人氣魚となった

巨大な海底の王者「聖魚」はこれ

part in the star forth

MHATHAMINIA

及び小兒を苦しめた肝油の服用難を全く一掃し、 うになつたこと、豆粒大の一糖衣粒が四瓦の鱈肝油に相當するやう柔らかい油塊に硬い糖衣を掛け、所謂、內柔外硬の 在來肝油に比べて百倍前後も濃厚な聖魚肝油が發見されたトめ、あの服み難かつた肝油が何十分の一の少量で足りるや 一粒肝油が發明され、臭かつた油劑が樂々を服めるやうになつたこと、聖魚肝油の發見-一粒肝油の發明-は、多年病弱者 九三四年から五年にかけて製薬界に行はれた新らし 治療家にも患者にも大なる喜びを與へ非常な好評を博して居ります。 い劃期的な發見の一として一粒肝油ハリバを墨げればなりません

肝油界と風靡せる

日本最初の聖魚肝油 微量で効く 大人 十五グラム 小兒 八グラム

聞はその原料魚(MoRESTAR



ることが稀であると言ふので、威冑が流行を引かず、たとへ引いても肺炎等に悪化す

ーロッパなどても肝油を服んて居れば風邪 せると鉄勤率が大極減少すると言はれる は威目だと云ひます。ところが肝油を服ま 學校、會社、工場等で映動率が一番多いの

り出すと急に肝油を服み出す人が激増でる

と言はれます。

感冒や肺炎に冒されぬ

100 Sugar Coated Pearls HALIBUT LIVER, OIL

弱い子供を丈夫にする

から、學校で否態なしに服ませなくとも家 が鉄點でした、服み易い一粒肝油が出來て 成績を撃げて居りますが、ただ服み難いの 全國の小學校で虚弱兒童に給與し良好なる 庭で喜んで服めるやうになりました。 の罹患率を少くするので、現に我が國でも 過齒を豫防し、筋骨の形成を早めて、病気 れ、酸青の鈍い兒童をスクくと成青させ 肝油は又「發育促進ヴィタミン」とも言は

呼吸器(肺・肺膜)を強化する

のためてす。肝油は抗結核性保健剤と言は 師が『肝油をお服みなさい』と言ふのはこるところです。結核の疑ある弱い人に、修 性の病氣に罹り易く、就中肺が一番胃され食物中にヴィタミンADを缺くときは細菌 映かさず連用すべきだと言はれます。 のて、呼吸器の弱い人はせめて冬だけても れ、これが感染を豫防する强い力を有する 易くなるとはセルマン氏が實験證明して居

五百粒------十圓五十錢

大阪市東區道修町 東京市日本橋區本町 **数田邊五兵衞商店** の奉迦郷倫は潜々進めら たが御入京水脈に就いて七日宮内日登國通』滿洲國皇帝陸 | 港大連まで奉迦申上げる事さなつ

智に先だち七日各分配の撤騰を行大連市航陸圏では十一日の記念流

順長をはどめ岡野同副

大連市防護

銃砲十字の洗禮

二〇三高地に次ぐ敵の堅陣地

遼陽の激戰を偲ぶ

きのふ宮内省で發表

ばされるが、七日宮内府より新京御祭時刻を左の如く歌志した

武なりし越なるも実験画際時間の一させられ午前八時間御出養の御思

都合により右の如く決定されたと

新京御發時刻

秋田縣出身の志願兵畑光臣君

金鵄勳章

軍國日本のほまれ

皇帝御親祭の下に

けふ嚴肅に執行さる

総骸が飾られを満各地 | らせられ側かに逐歩を銅を合に変し面の無殿には無肚山河 | た皇帝陛下には正門より祭場になた船め出の如き供物に | 周四十分宮廷府を出御めらせられ

よりは英麗を称へる歌が悪りめぐ

川廳

の大連移轉

急速に實現せず

米岡旅順市長歸於

原列府火葬場に向って実施の 比叡の他 三艦が來連

石分配の機関を

又市内東氏は夫人病島のため

華

無名で資料

東京七日登園着 | 四月柳来訳の 御通歌駐上と時の 御通歌座 海洲園皇家座 海洲園皇家座

百點、何れも睡電、 一千二百國の丸帶、

救護班設置

業務合理化

第八回講演會

皮膚 梅毒

第十四回購買會第四次當籤廣告

第九三號便、特、甲、乙、丙種各組共通

昭和十年三月七日

浪

高級第八回業務合理化業智能は来 ・ 一、十二の兩日午後一時より

义復襲撃さる

際運輸社員

"防空!"空襲!

防空演習の情報警報

大連放送局で放送

| | 上便宜さその出版館域駅を知る部 | 上便宜さその出版館域駅を知る部 を分離戦においては今後出席の場合から を分離戦においては今後出席の場合を分離戦においてはることになって居るから

燈火管削強行液習 午後八時實 五時まで蘭工會讓所樓上で 近職名華展 午前九時より午後 子事修學校入學試驗 午前九

電話番点を したなるやのだが くあるやのだが くあるやのだが 使一時港外着豫定

ライニ三日前連線領域をご屋へ 一覧方の處の電話書談は三一一 五〇九だから〈最後から喰ふ〉 き宣像がもたがよく人に覺え

野にこの手で実統食店には三承 エカ四ン(電三一三九六六)× メメーには夫奉像ひ、電二一二 ニカ四)をコザつけ、その教報 ニカ四)をコザつけ、その教報 には一三九六六)×

迎·凱旋通 八日午前六 電皇帝陸下の側近に事化して をはくる天皇、皇后帰陸下さ 時三十分 時廿五分

近く職成及び緊胁の低に難らんさは先頭局會建會に於て決定を見、大連醫勵會に被護師と決定を見、 大連醫師會に

佐心時より敷島監場基督青年會に 後七時より敷島監場基督青年會に せいて影響するが凝塵及の流者は 左の通り

一 教献を述一機死の事像である

國婦支部

分會を色分け

松花江下流で二名

大蓮寺の法會

過労者の必携薬!

自龍酒光 首都 銘酒白龍正宗 里富醫院 御

知

6

銘丸酒黒 酒辰司松 菊白大白 正 宗鹿關鹿

洋小お 鉢で 食物ん 八日活前下 ル(磐城町四六)

電(二)四九〇六

上ますと置く事に致しましたので何卒舊に倍し御引立の程を御願以申ましては此の度皆様の御勸めに依りまして『天下の銘酒大쀎』開店以來御愛顧を蒙り一周年も過し茲に厚く御禮申上ます、就

電話代表②五一七九

つての後援と、弊店亦損益を無視して流行衣裳の御紹介を奉送れたけの傑作品のみを斯くも豊富に展覧する事は出來せば、一流の染織業者の集以京吳會が絕大の努力と犠牲を沸せれ、一流の染織業者の集以京吳會が絕大の努力と犠牲を沸せれ、一流の染織業者の集以京吳會が絕大の努力と犠牲を沸せれ、一流の染機業者の集以京吳會が絕大の努力と犠牲を沸せれ、一千二百圓の大常、八百圓の振袖より二十五圓の小紋まで數一千二百圓の大倉、八百圓の振袖より二十五圓の小紋まで數 仕する次第で御座います。 しております。

にて

國産驅蟲薬の王(ロシマクニン 學生用 製園茶井三) 洋服タンス 本机 子 會 上等ベル付 二九五〇より 九八〇寸 --OH-III 七八〇寸 三・五〇十 六九〇章 雑七銭 支錠リ剤・no・no・





した、縣の東南一里線、漁場域の 膨動する四里中に取る第二線の更に戦戦を辿うて連場に脚を送ば 六里中に取る第一線を載さ直接の兵艦を駆めた認為さカメラ子は が軍の大集合地監さして前山一

現金を强奪 官の名を騙り 元瀋陽警察廳の警士

| 「の質・通統網を受けたが | 保着五名大連に在住して るることを | 一般を | 一般

遭厥揺掠には浦鰕及び野鷲隣保の なった。また膨戦十日の戦後軍人 会は公部三等並の総行ななす事に

珍蔵で現れた。

歌三十家位の男があつた。

■愛電話語品研究部/さいふ器

助々々しさにこれな世經すると日戦へに電話者家様 な 頭きたい」で譲渡して来た、繰りの馬

壁にかかつてゐる一枚の不思議な 人の人さなりの味しきが働ってゐるのは、 しい歌節か切ってゐるのは、 はれるのは、

院醫濟弘

光川京子

擊崩

頭痛上

! 同に管なるは意外にあらず

れなかったが、それでも平野は鑑れなかったが、それでも平野はは、野ほどの悪意も思いた れなかったが、それでも平野は鑑りられなかったが、それでも平野は鑑りられなかったが、それでも平野は鑑り

信濃町六三

田田田 0000

本の ・ 日本の ・ 日

整の

强力治林新

義先生創

製

の合唱

得利格諾實

ユートー主 |第主 | 資 ス_- 資代

課 記

この獨特の効力、簡單の使用法、低度を変及び一般臨床家の口から口へと次第に全層的に擴大を変及び一般臨床家の口から口へと次第に全層的に擴大を変及び一般臨床家の口から口へと次第に全層的に擴大を表して、「淋疾の 使用法、低度

信張町電停天連檢審向前小路入る

全發聲中

世野宝田 費出

六日十時公 音響版日

た。その愛音が、廊下にまだ冷えた。その愛音が、廊下にまだ冷えかうちに、 こうだつたか」

悪性か或は數年にわたる

「様尾氏さか時したな」

.

「話は明朝承るさして、

を有するウラルゴールの使用この長時間の連續的殺菌作用

.

派遣

法は次の如し。

短管一本を挿入し置くべし。

智字

派遣

電話三〇五番 を順数質町

南内

電話(3)二二六六番電話(3)二二六六番連編會主演 三浦 芳子聖龍衛一丁目三四六

本人を使用すべし

本和 遠高臺南向

電停柳橋渡初音町六一条動人を望む家族的待遇南向二階十、六腑付編

田上版科

電話二・九三六〇番

本國政紙

生真

9館央中

銭迄の

医院·治療·名薬 &

が関の明りの中に、無難がおろ 屋敷の門内だけ、燈火

人の若い書生武士が飛

髪生成士はさも可笑しさうに、し 題はず眼を丸くして繋く平馬を

秋雨煙る大江戸の夜遊を、戦々だ。途中でもう一般の震電なやさだの。 かりがり似に時無も大分でのてぬる。 要難には冷たく聴がたってぬる。 要難には冷たく聴が てゐた。俄は聴の昔に包まれて、一般の恩いをもすつかり既に更大きな屋敷の門内へ還入った噺

(=+)

子

書男

效果大にして危險なき

U. 372

内

挿入薬の發明

近川太郎左衛門先生の近月屋敷でか。此處は伊豆韮山の代館、班麽 「御客じなかつたのですか、それ 者い武士は呆れて眼を見はつた

F製法特許ウラルゴールである。

創製したのが日英楽

蕨、往入筝にては容易に死滅し種ぐ、まりとて他の林灰の病源地帯である原滋内の淋菌は作本の内原薬

米 製 日

英 佛

法 許

た **権 高 會** 電話三〇六番

金融代理店

荻

朝日紹介所

海産物間 海産物間 神産物間

何様にも御相談申上大廣間を開放、洋食大廣間を開放、洋食

旅順商店案內 前電(3)一〇四七番

八九歲迄、當方

大連家畜騒・
若狹町東本顧・前
若狹町東本顧・前
若狹町東本顧・前
若狹町東本顧・前
若狹町東本顧・前

高木質店

八生は五十より

オセロ

黨の心意氣

S 医院·治療·名薬 A

町六九 電二・八二〇三番

威 愛 泡

二者の比較 御徳用はすべて優秀品での得失を知り、電球は監燈の側をはで真價を知る。 電球は監燈 東京電氣構式會社 川崎市 大連·奉天·新京·哈爾溪

图学博士 **順門淋巴腺炎及漿高不良呼吸器 ■ 消化器慢性病 监**台創榮 肺尖 單二·六五六五 掛 す **血壓及婦人内科** 助膜及慢性諸病 X织完備 入院隨時

のり上湯 で快爽 ンセ五十



・
カクセイ。
「
黄用本位の自家製品」
大連市連鎖街銀座通
大連市連鎖街銀座通
大連市連鎖街銀座通

難病者の大福音 場線日時 大連市磐城町五九 於奉天毎日新聞社樓上 日本弘法灸研究會々長神等権大教正三世家傳 ●神經系症諸病一切 ●婦人科、子宮後屈症 耒リ くのきをお勧め致しま 聖灸を受けよ 腰か いた たこ みり

法

大連に一軒しかない 青島牛肉がき焼 前例 午後二時まで 行洋治明島靑 O

通極京街鎖連

電話 (二) 三六九五番

一日本海軍総敦賀



含 島谷汽船 烙出帆

吳 ※ 丸 (橫 強 者) 是 [横 横 门 上 等 三 基] 横 横 门 上 等 三 基] 横 渡 者

青島上海行 居山丸

日清汽船)出机

四大阪商船出帜